

奇想黙示劇「宮沢賢治の知恵の夢」

実施概要

- タイトル : 奇想黙示劇「宮沢賢治の知恵の夢」
- 主催 : 経済産業省、財団法人2005年日本国際博覧会協会
- 実施日時 : 2005年8月30日(火)、8月31日(水)
 - 〈一の囃〉 12:00 ~ 12:20
 - 〈二の囃〉 13:00 ~ 13:20
 - 〈三の囃〉 14:00 ~ 14:20
 - 〈四の囃〉 15:00 ~ 15:20
- 実施場所 : 愛・地球博 長久手会場 長久手日本館前 日本広場内 特設スペース
- 出演者 : 演劇実験室◎万有引力の俳優陣
- 制作スタッフ :
 - 製作プロデューサー / 北村 明子 (シスカンパニー 代表)
(瀬戸日本館 群読叙事詩劇「一粒の種」プロデューサー)
 - 演出・製作・構成 / J・A・シーザー (演劇実験室◎万有引力 主宰)
(瀬戸日本館 群読叙事詩劇「一粒の種」作・演出・音楽・美術)
 - 総合プロデューサー / 天野 孝之 (日本国際博覧会協会)
(瀬戸日本館 群読叙事詩劇「一粒の種」総合プロデューサー)
- 展開ストーリー: 瀬戸日本館 群読叙事詩劇「一粒の種」構成の中心を担っている宮沢賢治のイメージや世界観などをパントマイムを中心に表現。1人の少年を主人公に〈一の囃〉から〈四の囃〉までの4部構成で奇想黙示劇を展開する。

2005年、夏休み、愛・地球博 日本広場の正午。広場には、朱赤と漆黒のテントが置かれている。正午の時報とともに〈一の囃〉が始まる。すべてのテントが突然開き、役者たちが忽然と姿を現す。彼らは決して言葉はしゃべらない。パントマイムや軽やかな楽器の音色だけで、日本広場全体を劇場化し、縦横無尽に動き回る。広場で観覧している方々、また通行する方々は、あたかも劇場の中にいる出演者の1人のようである。20分後、役者たちの姿がいつのまにか消えてしまう。そこで行われている出来事は、まるで真夏の夢のようである。
- 観覧方法 : 日本広場内 特設スペースにて自由観覧

[参考]

『演劇実験室◎万有引力』とは…

「演劇実験室◎万有引力」は、故寺山修司が主宰した「演劇実験室◎天井桟敷」をその母体とする。1983年5月4日、寺山の死で7月31日天井桟敷が解散したのに伴い、同年8月1日、寺山と長く共同演出と音楽を担当したJ・A・シーザーと、天井桟敷に在籍していた劇団員の中の31名が中心となって、故寺山修司の思想を現代への通底口に見出すべく結成。

「万有引力とは人間同士が互いに引き合う孤独の魂の力のことである」の寺山の言葉にちなみ「演劇実験室◎万有引力」と命名。

86年、エジンバラ国際芸術祭に「SUNA＝砂漠の動物園」で参加。最優秀演劇賞＝フリンジ・ファースト賞を受賞。国内の演劇シーンはもとより、海外公演にも数多く参加。

90年の天井桟敷の代表作「奴婢訓」のイギリス公演をはじめ、91年のジャパン・フェスティバルのシェイクスピア作「リア王」、「ジュリアス・シーザー三部作」のギリシャ公演、ストリンドベリー作「夢の劇」ルーマニア・スウェーデン公演などがあり、海外での評価も高い。

最近作「観客席2001」、2002年「さよならの城」、2003年「青髭公の城」「犬神」「奴婢訓」、2004年「砂漠の動物園」「毛皮のマリー」など。

◆ J・A・シーザー氏 プロフィール (瀬戸日本館／群読 叙事詩劇「一粒の種」作・演出・音楽・美術)

J・A・シーザー (じえい・えい・しーざー)

宮崎県生まれ。69年、「演劇実験室◎天井桟敷」入団。寺山修司に勧められ音楽と演出を担当。

83年、寺山修司没後「演劇実験室◎万有引力」(主宰)を結成。

86年、エジンバラ国際芸術祭に『SUNA＝砂漠の動物園』で参加。最優秀演劇賞＝フリンジ・ファースト賞を受賞。国内の演劇シーンはもとより、海外公演にも数多く参加。

90年の天井桟敷の代表作『奴婢訓』のイギリス・イギリス公演をはじめ、

91年のジャパン・フェスティバルのシェイクスピア作『リア王』、『ジュリアス・シーザー三部作』のギリシャ公演、ストリンドベリー作『夢の劇』ルーマニア・スウェーデン公演などがある。

最近作『観客席2001』、2002年『さよならの城』、2003年『青髭公の城』『犬神』『奴婢訓』
2004年『砂漠の動物園』『毛皮のマリー』など。